

本県は、熊本地震、新型コロナ、そして豪雨災害というトリプルパンチに見舞われています。この難局を乗り越えるため、SDGsを原動力に様々な地方創生の取り組みを進めています。企業の皆様、ぜひ、企業版ふるさと納税により熊本にお力をお貸しください！



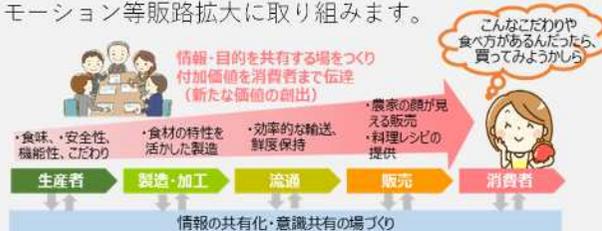
© 2010 熊本県くまモン

○稼げる農林水産業の実現

熊本型フードバリューチェーン構築による稼げる農林水産業の実現プロジェクト

農林漁業者の所得向上のため、生産から販売までの各事業者の連携による付加価値創出等、フードバリューチェーンの最適化に取り組みます。また、生産性向上、生産コスト削減、販路ニーズに応じた安定供給等、持続可能な生産体制の構築を推進するとともに、国内での流通体系の確立、輸出に対応した商品づくりやプロモーション等販路拡大に取り組みます。

稼げる農林水産業を実現し、「日本の食料安全保障の一翼を担うまもと」の実現と地域活性化を目指します。



○地域資源のリブランディングとインバウンド強化

地域資源のリブランディングとインバウンド強化による地域活性化プロジェクト

（事業説明）
コロナや災害といった外的要因により、著しく活力が低下している地域資源のリブランディングに取り組むことで、本県ならではの価値を明確化させ、観光地としての基盤を固めるとともに、SDGsをテーマとした高質かつ新しい教育旅行の受入体制強化や、観光関連データの「見える化」によるDXの推進に、県と観光事業者、地元関係者が一丸となって取り組むことで、熊本の魅力・ブランド力を高め、熊本への誘客を推進します。併せて、水際対策の緩和によるインバウンドの再開に加え、TSMC（台湾）の熊本進出を受け、本県の最重要市場となった台湾との更なる交流促進と、台湾からのインバウンド誘客強化を通じた地域経済の活性化を図ります。



さかなクン「みなまた・あしきたギョキギョ大使」就任式



台湾からの訪日教育旅行の誘客強化

○シリコンアイランド九州の復活へ

シリコンアイランド九州の復活へ！ビッグチャンスを生かした熊本の持続的発展プロジェクト

国内初となる台湾の世界的半導体メーカーTSMCの新工場建設というビッグチャンスを生かし、次の事業に取り組むことで、シリコンアイランド九州の復活につなげ、半導体の安定供給を通して日本の経済安全保障に貢献していきます！

- ① 半導体関連産業等の将来を担う人材の育成
(産学官の連携促進、若年層の半導体への理解促進)
- ② 新工場周辺地域の渋滞・交通アクセスの改善
(通勤バスの実証運行、公共交通機関の利用促進)
- ③ ゼロカーボンの推進
(再エネ電力供給の促進)
- ④ 国際的な教育環境の整備 等
(インターナショナルスクールの整備促進)



○「こども図書館」プロジェクト

未来を担う子どもたちへ贈る「こども図書館」プロジェクト

建築家の安藤忠雄氏から熊本県に、未来を担う子どもたちの豊かな感性や創造力を育むため、さらには、熊本地震からの復興を応援したいとの思いから、「こども図書館」を、ぜひ寄贈したいという提案をいただきました。

現在、2024年春のオープンを目指し、プロジェクトを推進しています。

新たな熊本の宝として、「県民参加型」での運営を目指します。



自然豊かな水前寺江津湖公園内に建設予定のこども図書館のイメージ